

シアトルから熱視線 高校野球ブロッガー

エドウィン・ディゾンさん

毎夏の日本の風物詩、高校野球選手権大会が8日に幕をあげた。都道府県代表49校が兵庫県西宮市の甲子園球場で熱い戦いを繰り広げている。都道府県予選から続く「負けたら終わり」のトーナメント戦。一瞬に思いをかける高校球児の姿に全国から声援が注がれる。



高校野球ファンのエドウィン・ディゾンさん。

熱烈な高校野球ファンは日本のみにとどまらない。当地在住のエドウィン・ディゾンさんが運営するブログでは甲子園大会のみならず各地方大会の結果、各インングの状況、コラムまで詳細な記述が見られる。全国大会が始まり、試合結果更新のほか、画面上にツイッターを組み込み、よりリアルタイムに大会の状況を紹介している。

プロのようにお金のためではなく、勝利を追い求める純粋な高校球児の姿に心を打たれる」とディゾンさん。高校生のときにテレビで高校野球を見たことがきっかけという。高校野球の存在に初めて触れ興味を持ち、自分でリサーチを進めながら知識を深めていった。観戦経験は2回。2006年は現北海道日本ハム・ファイターズの斎藤佑樹投手擁する早稲田実業が優勝。甲子園の雰囲気大いに楽しんだ。

2度目の観戦となった2011年夏は、公立校が地方大会を勝ち抜き甲子園の切符を手にする難しさ、都道府県ごとに参加校数や出場枠の差、聖地「甲子園」の尊さといった知識を深め、高校野球への深い理解をもって観戦に臨んだという。ディゾンさんが今夏注目する選手は済美高校(愛媛県)の2年生エースの安樂智大投手。最高球速98km/hの速球を投げる安樂投手を擁する済美高校は今春のセンバツ準優勝の今治西を破つての出場で注目が集まる。

応援チームは北海道代表で初出場の帯広大谷高校。一回戦で福井商業に敗れたが、甲子園常連校よりも初出場校の応援に熱が入るのだという。ディゾンさんの高校野球ブログは <http://goroshigeno.blogspot.com> で見ることができ、22日の決勝まで、試合結果の更新で忙しくなりそう。

(記事・写真) 松橋 一之進

国際侍協会

「侍」を切り口で

日本の伝統文化を発信

ベインブリッジ島で4日に開催された夏祭り、一般社団法人国際侍協会の海老澤藍さんと蕃さんが侍の生き方を通した日本の伝統文化を紹介した。ワークショップでは、はちまきを巻き笑顔を見せる子供たちの姿が見られた。



ベインブリッジ島夏祭りでの侍を紹介した海老澤藍さんと蕃さん。

侍の象徴ともいえる甲冑は戦国時代から江戸時代にかけて作られ、世界各地の美術館などに残されているが、甲冑師の数は減少している。国宝の修繕を許されている甲冑師は現在5人のみという。国際侍協会の理事を務める藍さんは、甲冑師の一人、三浦公法さんとの出会いを通じて、伝統技術の理解促進に立ち上がった。

蕃さんは、国際武道大学でなぎなたを講じる。「侍」の語源は「さむらひ」で、「候(そうろう)」と同じ語源だ。誰かに仕える者という意味で、現代でも仕事などの上下関係にあてはまると藍さんは話す。「忘れられつ

(記事・写真) 古谷 昇勢

情報たくさん!!
コミュニケーションイベントカレンダーは英語紙面5面へ。
(日本語説明あります)

あの日の北米報知 第92回

1988年8月9日号より

THE NORTH AMERICAN POST 1部75セント
VOLUME 43 NO. 34 USPS NO. 392-120 P.O. BOX 3173 SEATTLE, WA 98114 TUESDAY AUGUST 9, 1988

President to sign redress bill tomorrow
The White House announced today that President Reagan will officially sign redress legislation for Japanese Americans in a ceremony to be held tomorrow afternoon, Wednesday August 10.
The approval of the redress bill will culminate a 16-year struggle for restitution to Japanese Americans who were forced into internment camps during World War 2.
The measure provides for \$20,000 to each surviving former internee. In addition to the tax-free payments, the government will make a formal apology to the 120,000 Japanese-Americans deported from their homes, jobs and businesses on the West Coast.
The payments will begin in about a year and will total about \$1.25 billion. Individual payments to the estimated 60,000 surviving internees will be paid over a 10-year period.
The bill also provides restitution payments of \$12,000 to residents of the Aleutian Islands who were relocated by the government during the war.
In a letter to Speaker Jim Wright last week, President Reagan said enactment of the bill "will close a sad chapter in American history in a way that reaffirms America's commitment to the preservation of liberty and justice for all."
Karen Seriguchi, spokesperson for the JACL Headquarters in San Francisco, said the White House will release more details about the signing at 5 p.m. tonight.
A delegation from the JACL National Convention in Seattle will head to Washington, D.C. late this evening.

Convention goes celebrate JACL achievements
Approximately 800 people gathered for the opening banquet of the JACL National Convention on Sunday, August 7, at the HUB Ballroom on the University of Washington campus. Convention activities will continue this week with workshops on a variety of topics relevant to Japanese Americans, a salmon and clam bake at Discovery Park, and a farewell banquet which will be held on Tuesday night.

本紙英語紙面特別版として発行された8月2日号の日系市民協会(JACL)の全米会議特集号。その後、姉妹紙ノースウエスト・ニッケイ紙の発行へとつながるきっかけとなった年は、発行開始同時期に制定された「1988年市民の自由法」もあり、全米日系社会のターニングポイントとなった年でもある。今年で25周年を迎える。

JACLの全米会議が当地で幕を開けるなか、東海岸の首都ワシントンDCでは16年あまりに当たり続けられてきたリドレス(戦後補償)法が可決された。会議出席者の主要メンバーは急遽、ワシントンDCへ飛び、レーガン大統領の署名に同席した。第二次世界大戦における日系人強制退去への政府による公式な謝罪に加え、生存している各収容経験者への2万ドルの賠償など行われたが、完了まで10年以上を要した。

(N・A・P)

Says
Voice of Reason
イライラの
交通渋滞から
解放!

